

坂道の苔

日曜日の午前、自宅の星ヶ丘から歩いて、本山の生協に買い物に行く。長年の「日課」になっている。いまより元気な数年前までは、東山動植物園の「星ヶ丘門」から植物園、動物園を回り本山へ行った。「年間パスポート」を利用したことも。

最近、行きは坂道を下り、帰りは重い荷物なので、本山から2駅を地下鉄に乗り帰る。写真は千種図書館あたりの坂道。お気に入りなのが、坂道の石垣の苔。夏の日差しが強いときなどは、苔も元気がなくなり、色もくすんでしまう。

雨上がりの日には一転して、苔が色鮮やかに。雨上がりの日曜午前のささやかな楽しみだ。



最近、千種図書館によく通った。図書館を利用するのでなく、自宅書斎の蔵書を整理するためだ。「わけ」あって、愛蔵書を整理することにした。じつは退職時にも、鶴舞中央図書館にお世話になった。今回は星ヶ丘と東山公園の中間あたりにある千種図書館、それと退職後にお世話になっている名大中央図書館に引き取ってもらうことにした。ただし「処理はお任せする」という条件で。

車があれば簡単なようだが、車のない身には、重い本を歩いて運ぶしかない。名大には、図書館を利用する日に、地下鉄で3回ほど運んだ。千種図書館には、日曜の買い物の途中などに、本をショッピングカーに入れ、両肩にかついで10回ほど持って行った。近いようで、遠い道りだった。まさに身をもって「蔵書の苦しみ」を味わった。



下2枚の写真は、新池と平和公園に向かう道路。40年近く前、名古屋に就職して、最初に住んだところだ。古くて狭い賃貸住宅だったが、環境だけは抜群であった。

(2017年12月3日)